

人の役に立つ
仕事がしたいな

仕事もプライベートも、
どちらも充実させたい！

女性が活躍
できるところ
がいいな

自分の能力を伸
ばせるところで
働きたい！

研究・開発以外
を試してみたい

理系的かつ
文系的な仕事
をしたい



あなたには **労働基準監督官** がオススメです！

理系で培った素養を生かしつつ、自分の世界を広げたいと思っていますか？
幅広い事柄に関わることができ、やりがいのある仕事が**労働基準監督官**です。
公務員志望の方だけでなく、民間企業第一志望の方も、理系就職を目指す方、
文系就職を考えている方も、よかったら一度聞いてみてください。

※「労働基準監督官」は、理工系の試験区分でも受験可能な国家公務員
(厚生労働省の専門職員)です。

労働基準監督官PR動画



【28秒ver】
2025年度版



【2分58秒ver】
2025年度版

労働基準監督官採用試験



【厚生労働省HP】

宮城労働局HP
職員採用情報（労働基準監督官）



理工系の試験区分があります
法文系（A区分）と理工系
（B区分）の試験区分があ
りますが、働き始めてからの違
いは特にありません



【理工系区分採用パンフレット】



厚生労働省労働基準局
広報キャラクター
「たしかめたん」



Q 理系出身であることは生かせますか？

A 理系として身につけた知識や素養・思考方法が生かせます！



監督官の取扱う法律は、理系の知識で成り立ったものが多いため、監督指導において事業者に説明する場面で、法律一辺倒ではないより丁寧な指導ができると思います



工業系業種の現場で担当者とあまり違和感を感じず会話できます。災害現場での基礎的な物理現象の理解の助けになります

安全衛生業務に関しては複雑な計算書面も確認するため、理系の基礎知識があると理解しやすいです。
また、監督、労災業務においても計算能力や化学物質の知識等が必要になることがあるので、理系が活躍しやすいと思います



高校物理の知識は安全衛生に役立つ場合もありますよ



労働局の業務は監督業務以外にも多岐にわたります。
理系の専門知識や思考は様々な場面で活かすことができると思います



法律を覚えることよりも、化学や物理学等の知識を身に着ける方が大変だと思うので、入省後は文系よりも有利ではないかと思います

Q 法律は分からないけど、大丈夫？

A 全く心配要りません



理系の方は法律に関係する仕事という部分に抵抗があるかもしれませんが、法律を構成する要件に事案を当てはめることは、数学や物理の公式に当てはめることと似た部分がありますし、監督官になった後に十分に研修等で学ぶ機会もありますので必要以上に心配する必要はありませんよ



法律に関することは、実地訓練や研修により、文系理系関係なく業務を行うことができる環境が整っています！



大学で学んだことがそのまま活かせる業務は少ないですが（本省安全衛生部署除く）、理系としての考え方は法律を扱う際にも活き、業務内容はここでしかできない業務といえるものです

ひとまず、文系職種と思わずに、興味があれば受験してみてもはどうでしょうか。大学の内容を仕事にしたいと思う場合には畑違いの業務となるかもしれませんが、一緒に働いている理系出身者も多いので、不安にならなくてもよいと思います